

弊社製品をお買い求め頂き誠に有難うございます。取り付けの前に必ずこの説明書をご覧ください。

装着前に必ずお読み下さい

- ・本製品が届きましたら内容物を確認の上、必ずお客様のお車と形状が合う事を仮合わせしてご確認下さい。
- ・仮合わせの時点で製品に何らかの支障が御座いましたら、お買い上げ頂いたお店、または弊社までご連絡下さい。
- ・事前連絡なく装着された製品に対しての返品・交換等につきましては、お受け出来ませんので、予めご了承下さい。
- ・お客様の御注文ミスによる製品間違いの返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますのでご了承下さい。
- ・商品改良の為、予告なく仕様変更する場合があります。

注意事項の定義

本書では、重要事項や知っておいていただきたいことを、記号を用いて説明しています。それぞれの記号とその内容は次のとおりです。

警告 警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

注意 注意事項を守らないと、ケガを負ったり、物的損害が生じる場合があります。

警告

- 本品は取付可能な適合車種が決まっています。

注意

- 使用前や使用后、悪路走行後は各部のネジを確認し、必要であれば増締めしてください。

キャプテンシートパーツ

・キャプテンシート	各	1個	1個	1個
・シート用フロントパネル		2枚	2枚	2枚
・ヘッドレスト		2個	2個	2個
・スライドレール	右用	2本	2本	2本
・スライドレール	左用	2本	2本	2本
・スライドレールモール		8本	8本	8本
・スライドレール用エンドキャップ	前側用	4枚	4枚	4枚
・スライドレール用エンドキャップ	後側用	4枚	4枚	4枚
・スライドレールブラケット	左右 各	1枚	1枚	1枚

内容物の確認

- ・M10フランジナット
- ・シムスペーサー
- ・ジュータンマット
- ・M5インプルナット
- ・皿M5×25
- ・10ミリ平ワッシャー(大)
- ・10ミリ平ワッシャー(小)
- ・10×35 フランジボルト
- ・10×25 フランジボルト
- ・10×25 ボタンボルト
- ・棒ウレタン
- ・板ウレタン

標準ボディ	ワイド S-GL	ワゴンGL
24ヶ	24ヶ	24ヶ
6ヶ	無し	無し
1枚	1枚	1枚
28ヶ	24ヶ	28ヶ
28ヶ	24ヶ	28ヶ
24枚	24枚	24枚
32枚	32枚	29枚
6本	無し	無し
8本	16本	13本
2本	無し	無し
10本	10本	10本
2枚	2枚	2枚

荷室バーパーツ

※「ワゴンGL」用には付属していません

・Aパイプ	2本
・Bパイプ	2本
・Cクランプ	2個
・Dパイプ	1本
・3×20 皿タッピング	2本
・4×8 皿タッピング 黒	2本
・バーブラケット	2個

自動車応力試験成績書 1通



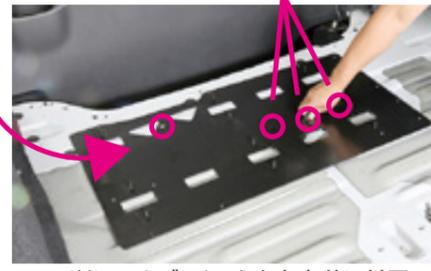


前方向から純正セカンドシートを外しカーペットをめくって下さい。



セカンドシートのアンカーを左右とも外して下さい。

ボタンボルト 片側 10 × 25 を1本
フランジボルト 片側 10 × 35 を3本



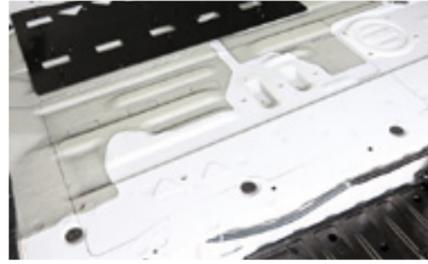
スライドレールブラケットを左右共に付属のボタンボルト10 × 25 とフランジボルト10 × 35 を平ワッシャー小で仮付して下さい。この時、純正のナット側にかかりの個体差があります。



スライドレールブラケットも大きめの穴をあけていますが合わない場合は、ヤスリなどで穴を広げて下さい。



フロアパネルのタールを外すのでスライドレールブラケットとタールが当たる部分を図のように全てマーキングして下さい。



左右マーキングが出来れば、スライドレールブラケットをもう一度、外して下さい。



凸の部分だけタールを外します。カッターなどで切れ目を入れて下さい。



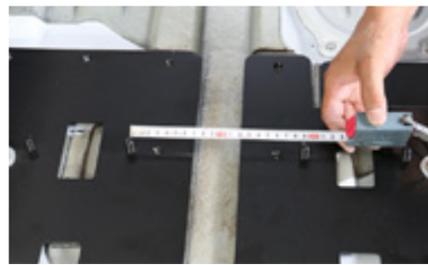
切れ目を入れた部分のタールをスクレッパーで外して下さい。



標準ボディのみ付属のシムスペーサーを所定の位置に置いて下さい。セカンドシートのリアアンカー部分に片側3ヶ所(計6ヶ所)。
※ワイドS-GL、ワゴンGLには作業しません。



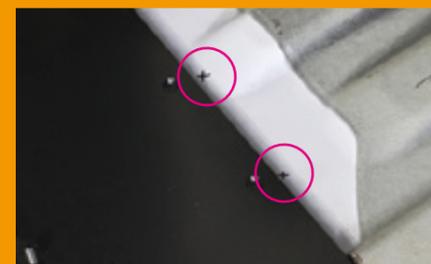
スライドレールブラケットをもう一度、付属の10 × 35 フランジボルトと10ミリ平ワッシャー(小)で左右仮置きして下さい。



ブラケット左右のボルトピッチが標準ボディで190mm、ワイドボディで385mmを目安にして下さい。



仮固定が出来ればブラケット周りの5mm皿加工している穴をマジックなどでマーキングして下さい。



標準ボディのみ右側のスライドレールブラケット後側、中央2ヶ所はマーキング、穴開けは不要です。



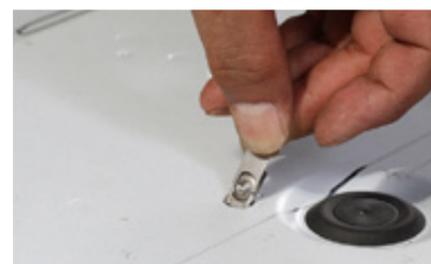
スライドレールブラケットをもう一度、外しマーキングした所に下穴(約3mm)開けて下さい。



この時、フローアの下には配線や配管類が沢山あります。貫通して配線や配管類にキズを付けないように十分注意して下さい。



下穴を開けたら9mmの穴に開け替えて下さい。



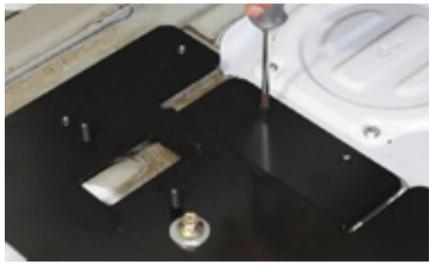
穴を開けたら付属のインプルナットM5を、9mmの穴に全て取付けて下さい。



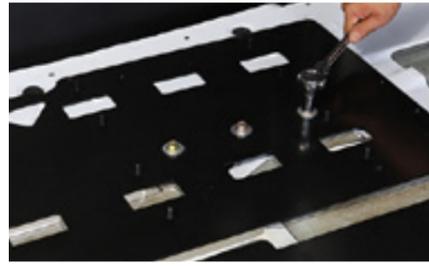
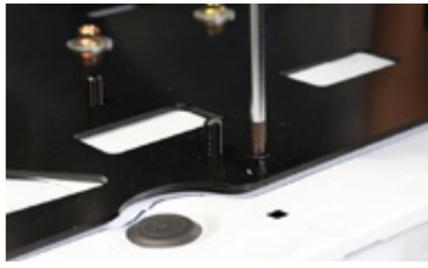
インプルナットのみミミを折り曲げた所をアルミテープなどで固定して下さい。



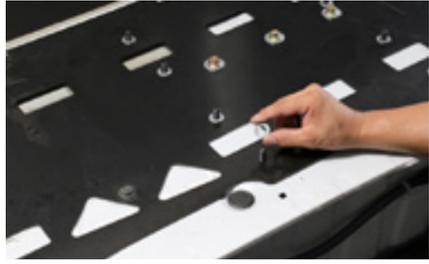
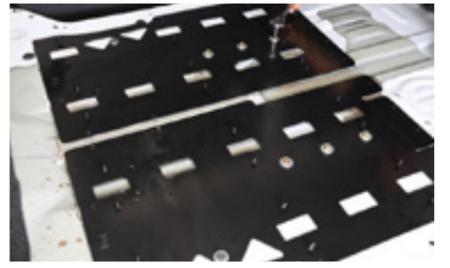
スライドレールブラケットを再度仮固定して下さい。



付属の皿M5のボルトで周りの皿加工している部分を固定して下さい。



皿M5が固定出来ればM10×35のボルト6ヶ所とM10×25のボルト2ヶ所を増し締めして下さい。



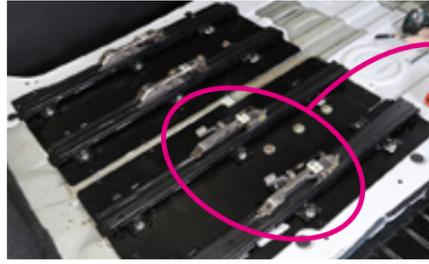
スライドレールブラケットから出ているボルトに付属の10ミリ平ワッシャー(大)を入れて下さい。片側12ヶ所、両側24ヶ所。



付属されているスライドレールをスライドレールブラケットに置いて下さい。



付属の10ミリ平ワッシャー(小)を入れ、付属のM10フランジナットで仮固定して下さい。



これを左右共におこなって下さい。



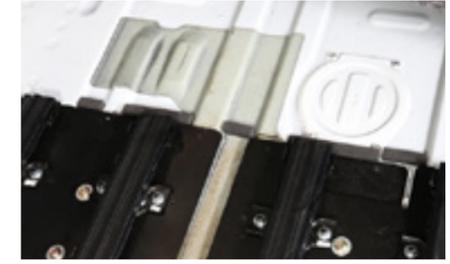
スライドレールの幅は253mmで固定して下さい。



M10フランジナットを増し締めして下さい。



谷間に付属のウレタンをカットし貼り付けて下さい。



谷間に貼り付けたウレタンの上に1本長いウレタンを長さ合わせ貼り付けて下さい。



固定ボルトの間はカットをして貼り付けて下さい。



寸法をはかり



その大きさにカットをし貼り付けて下さい。



ウレタンを写真のように貼り付けて純正カーペットを戻して下さい。



スライドレールにそってカッターなどで絨毯をカットして下さい。





付属マットを引いて下さい。



エンドパネルを外して下さい。



エンドパネルがもどせるようにマットに純正と同じ穴を開けて下さい。



穴が全て開いたらエンドパネルを戻して下さい。



パワースライドドア付はシートベルトアンカー部分もカットして下さい。パワースライド無し車は不要です。



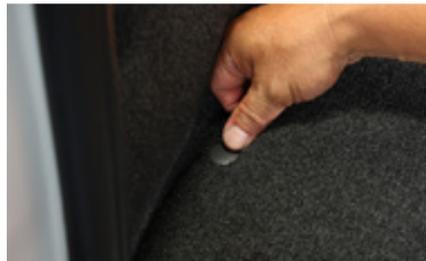
マットをスライドレールの上にかぶせ



スライドレールにきっちりそって、ハサミなどでカットして下さい。



マットのフロント側に純正のピンがあります。そのピン穴にあわせドライバーなどで穴を開けて下さい。



純正のピンでマットを固定して下さい。



スライドレールのツメにスライドレールモールが入ります。



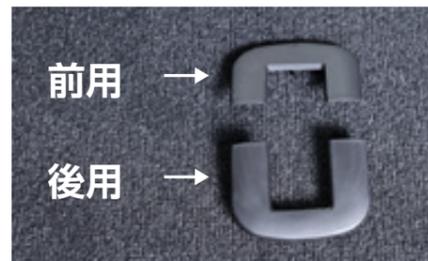
この時、スライドレールモールはスライドレールの前から約30mm開けて取付けて下さい。



モールはしっかりツメに入れて固定して下さい。万一、付け間違っても無理に外さないで下さい。



モールが曲がると元にはもどりにくいです。



エンドキャップは前用と後用があります。間違えないように注意して下さい。



エンドキャップを前と後にしっかり付けて下さい。



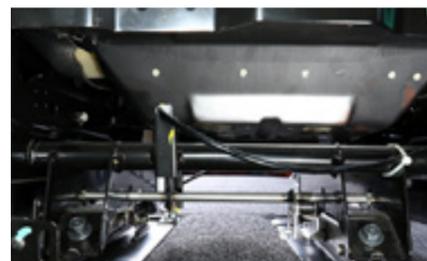
この作業を前側4ヶ所、後側4ヶ所おこなって下さい。



ステップパネルを戻して下さい。



シートを乗せて下さい。



ロック解除レバーの上ののっているか確認して下さい。



付属のM10×25ボルトでシートを固定してください。



固定が終わればキャプテンシート前方のカバーを取付けて下さい。



ヘッドレストを付けて下さい。



この作業を左右おこなって下さい。作業が終わればスライドとリクライニングを確認して下さい。

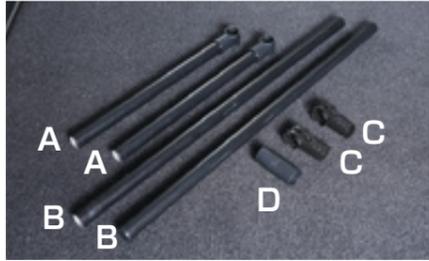
キャプテンシートの取付けは完了です。

次に荷室バーを取付け いたします。

※「ワゴンGL」にはこの作業はありません。



完成図



荷室バーの作業に入ります。
荷室バーを付けないと車検には通りません。



ウェザーストリップを少し外し



内張りパネルを少し浮かして下さい。



内張りパネル上から270mmの所をマーキングし



内張り前から35mmにマーキングして



そこに35mmのホルソーで穴を開けて下さい。



この時、車両内側にキズ、穴を開けないよう十分に注意して下さい。



内張りパネルを戻して下さい。



付属のバーブラケットを合わせ



センターの穴の部分をマーキングして下さい。



下穴3mmを開けて下さい。
注意! この時、アウターパネルまで貫通しない様に気を付けて下さい。



荷室バーブラケットを付属の4×8皿タッピングで固定して下さい。



荷室バーBとAを組み合わせ



片側も荷室バーBとAを組み合わせ



荷室バーDを片側に通し



左側Bと右側Bを合わせ



先程の荷室バーDをもどし中央に成るようにし





ドリルで2mmの下穴を開けて下さい。



付属の3mmタッピングで固定して下さい。



最初に組み合わせたAを付属荷室バーCを使い純正荷室バーに固定して下さい。



荷室バーは簡易的には脱着出来ません。



完成です!!



- 商品についてのお問い合わせ・補修パーツのご注文は、下記へお問い合わせ下さい。
尚、取付の際の事故・商品の破損、天災等の不可抗力やお客様のお取扱上の不注意・不当な修理・改造による故障・破損等は一切責任を負いかねますので予めご了承願います。
- 本品の仕様・及び外観は改良のため予告無く変更する事があります。

お問い合わせ窓口 : 株式会社ユーアイ

MAIL:info@ui-vehicle.com
 http://www.ui-vehicle.com
 TEL:072-363-8913/FAX:072-363-8914
 〒587-0063 大阪府堺市美原区大饗158-1